4 POSITION BACK STEP
Silver / Black
for APRILIA RS660 `21
Part Number : 51-916-01/51-916-01B

51-916-01/202112A

この度は当社製品をお買い上げいただきまして誠にありがとうございます。
取り付け、ご使用の際はこの取扱説明書をよくお読みになり、記載された内容を守ってご使用いただきますようお願いいたします。
なお、本取扱説明書の警告、注意等を守られない場合、当社はいかなる責任も負いかねますので御了承ください。

お願い:
製品の取り付けに関するお電話での対応は非常に困難な場合がございます。
正確な取り付けとセッティングを行うために、車両と製品をお持ちになって知識と技術のある
オートバイ販売店様、またはお買い上げになった販売店様へまずはご相談ください。

ご注意

①指定車種以外への取り付けは行わないで下さい。

②車両には個体差があります。取り付けが困難な場合、周辺のボルトをゆるめ、グリスアップした後、再度取り付けを行って下さい。

③作業中はエンジンを必ず止めて、完全に冷めた状態で作業を行って下さい。

④仮組を行い、取り付け位置の確認を行なって下さい。

⑤装着後、リアブレーキの動作を確認して下さい。リアブレーキが引きずっていたり、ブレーキペダルの可動部が引っかかっていたりすると、
ブレーキングに支障をきたす場合がございます。

⑥走行前に各ボルトの締め付けを十分に確認して下さい。

⑦正しい取り付け、使い方などを守られない場合、商品の品質については保証しかねます。
また、当社は商品の品質についてのみ責任を負うものであり、それ以外のどのような事柄にも責任を負いかねます。

同梱パーツリスト

	サイズ	パーツ	Part	数/QT
①		右側ステップ一式	R Assy	1
②		左側ステップ一式	L Assy	1
③	φ31 x φ10.2 x 22	アルミカラー	Aluminium Collar	1
④	φ31 x φ10.2 x 32	アルミカラー	Aluminium Collar	1
⑤	M10 X P1.5 X 85mm	キャップボルト	Bolt, Cap	1
⑥	M10 X P1.5 X 95mm	キャップボルト	Bolt, Cap	1
⑦	M6 X P1.0 X 25mm	キャップボルト	Bolt, Cap	2
⑧	φ6用	ベータピン	Beta Pin	1
⑨		保証書		1

＊図を参考に梱包内容をご確認ください。

締付トルク

M5 ボルト/ナット	3～4.9Nm	0.3～0.5kgf-m
M6 ボルト/ナット	5.9～9.8Nm	0.6～1.0kgf-m
M8 ボルト/ナット	14～22Nm	1.4～2.2kgf-m
M10 ボルト/ナット	25～39Nm	2.6～3.9kgf-m

4 POSITION B／S （左側純正ステップ ポジション比）

② ③ ② 20mm BACK / 20mm UP ③ 30mm BACK / 20mm UP

① ④ ① 20mm BACK / 10mm UP ④ 30mm BACK / 10mm UP

取付方法

1. 車体をジャッキアップし、純正ステップを取り外します。
ピボットシャフトを取り外す際には車体左側よりピボット部に
φ16シャフト等を差し込んでおき、脱落を防ぎます。

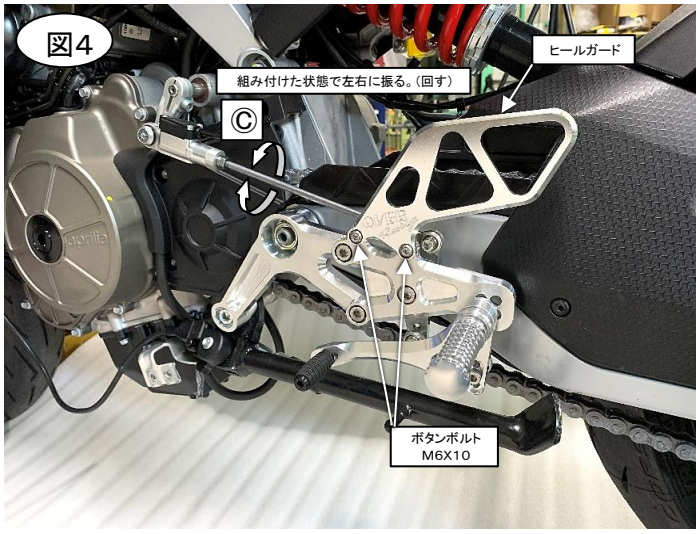
2. ①右側ステップ一式からベースプレートを外します。
純正ピボットシャフトを右側ベースプレートに通し、車体に
合わせ、Ⓐ部はエンジン、純正カラー、④アルミカラー32mm
右側ベースプレートの順番で⑥キャップボルトM10X95mm
を使用し仮止めを行います。(図1参照)

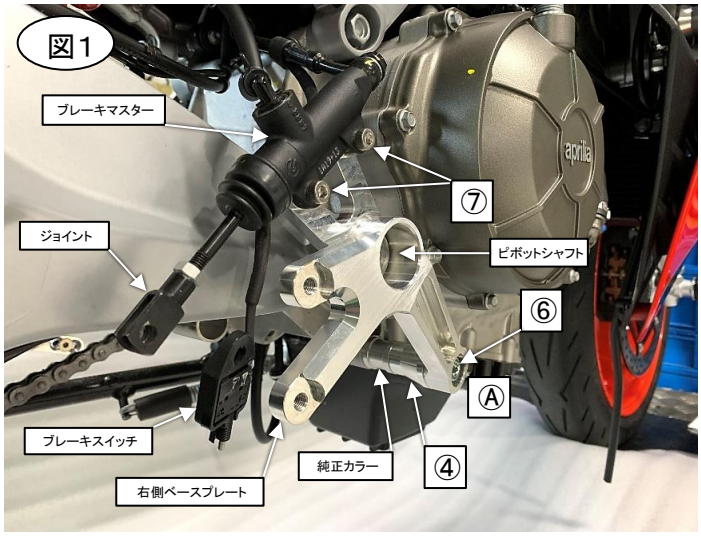
3. ブレーキマスターを右側ベースプレートに取り付けます。
取り付けには⑦キャップボルトM6X25mmを使用します。
ブレーキマスター先端のジョイントはマスターから抜けやすい
ので注意してください。(図1参照)

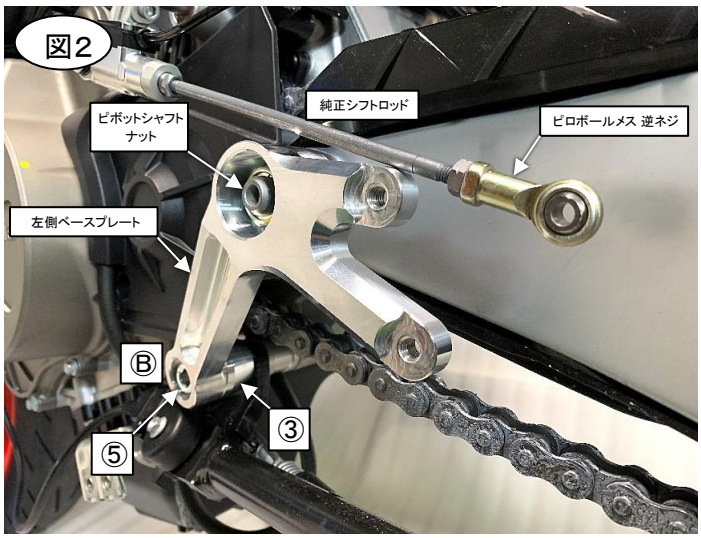
4. ②左側ステップ一式からベースプレートを外します。
左側ベースプレートに純正ピボットシャフトを通し、車体に
合わせ取り付けます。Ⓑ部はサイドスタンド、③アルミカラー22mm
左側ベースプレートの順番で、⑤キャップボルトM10X85mmを
使用して固定します。取り付けを確認し、本締めします。(図2参照)

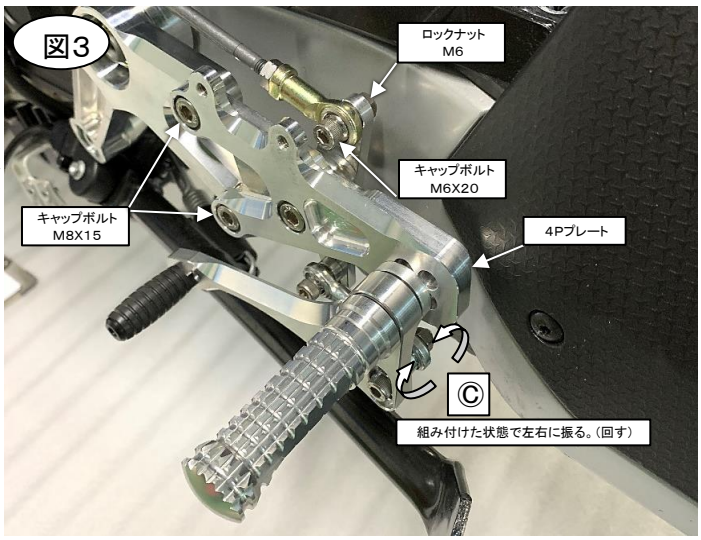
5. ②左側ステップ一式からピロボール逆ネジを取り外します。
純正シフトロッドにネジ込み仮止めします。(図2参照)

6. 左側4Pプレートからヒールガードを取り外し、左側ベースプレート
に4Pプレートを取り付けます。
取り付けには、キャップボルトM8X15mmを使用します。
シフトロッドを取り付けます。取り付けには、キャップボルト
M6X20mm、ロックナットM6を使用します。(図3参照)







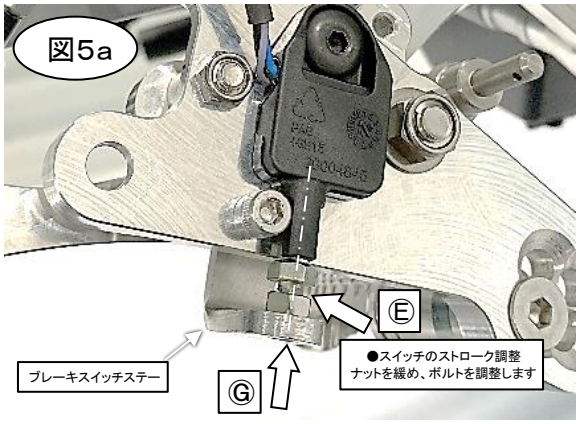


7. ヒールガードを取り付けます。
ボタンボルトM6X10mmで固定します。(図4参照)

※組み付け後、ピロボールが固定されている状態でシフト
ロッドを左右に振り、ピロボール本体が滑らかに動くことを
確認してください。Ⓒ部ピロボールが
ロックした状態で使用した場合、ピロボールが破損する
恐れがあります。

8. 右側4Pプレートからヒールガードを取り外し、プレートに
ブレーキスイッチを取り付けます。
Ⓓ部ストッパーボルトにスイッチカバーを当て、純正ボルトで
固定します。スイッチの調整は4Pプレートに取り付けてから
行ってください。（図5参照）

9. 右側ベースプレートに右側4Pプレートを取り付けます。
プッシュロッドバーをブレーキマスター先端のジョイントに差し込み
⑧ベータピンで固定します。右側4Pプレートをベースプレートに
取り付けます。取り付けには、キャップボルトM8X15mmを使用
します。ペダルストッパーを緩めておくと取り付けやすくなります。
（図6参照）

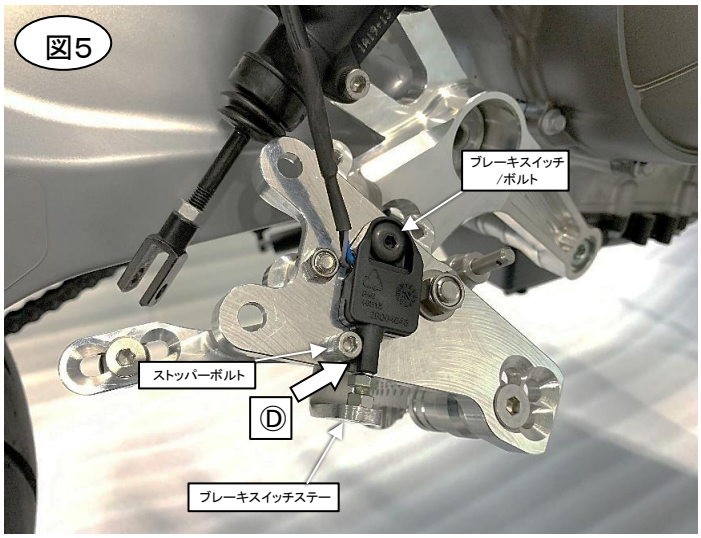


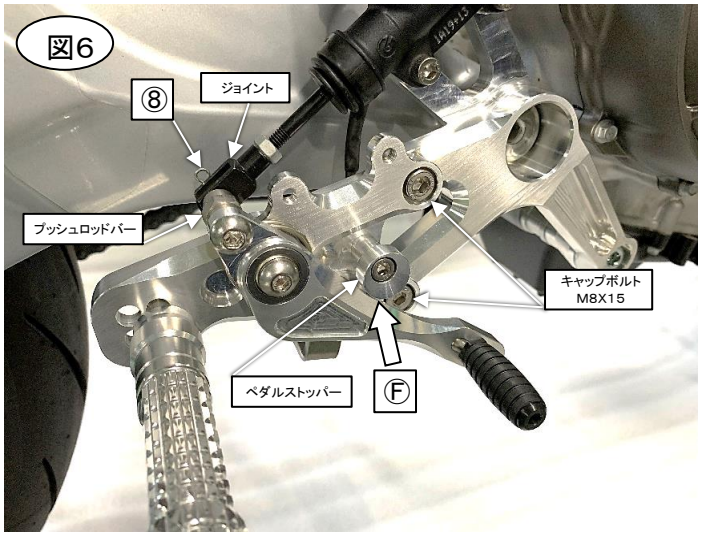
10. ブレーキペダルの調整を行います。
緩めておいたペダルストッパーを固定します。Ⓕ部に1mm程度の
遊びを作ります。遊びを作ることで、リアブレーキを引きずらない
状態になります。
ペダルの調整を行った際は、ブレーキスイッチの調整をしてください。
ブレーキペダル裏側の、ブレーキスイッチステー取り付けボルトを
緩め、Ⓖ部ブレーキスイッチとブレーキスイッチプッシュボルトが
真っすぐになるように調整します。Ⓔ部のナットを緩めボルトの
高さを調整してください。（図5、5a、6参照）

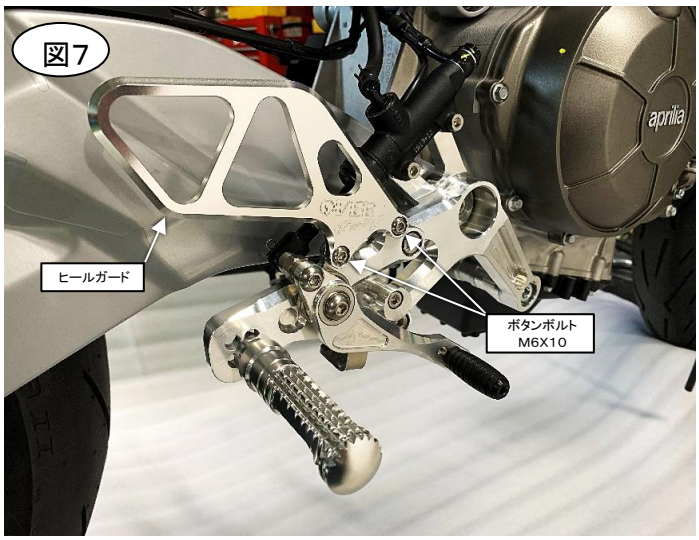
11. ヒールガードを取り付けます。
ボタンボルトM6X10mmで固定します。（図7参照）

12. 各部干渉が無いか確認の上、本締めします。

13. 各ペダルの高さ、リヤブレーキ、ブレーキスイッチの動作を
確認します。特にブレーキ周りの取り付け不良は大事故に
繋がる恐れがありますので十分に確認をおこなってください。







図中番号は別紙、同梱パーツリストに対応しています。 ご参照くだ

製造、販売元：
株式会社 オーヴァーレーシングプロジェクツ
〒513-0836 三重県鈴鹿市国府町石丸7678－5
tel 059-379-0037 fax 059-378-4253
E-mail shop@over.co.jp website http://www.over.co.jp